### ウェブコンソールでのクエリ利用方法

標準SQLは、データ処理の詳細な手順を明示せずとも、ユーザーが求めるデータを取得できる宣言的な文法を特徴としています。しかし、標準SQLには非構造化データの処理に多くの制約があり、ストリーミング処理を記述するには適していないという欠点があります。

ログプレッソ・ソナーは、シンプルさ、一貫性、再利用性、柔軟性を最大化するUNIX系オペレーティングシステムの設計哲学を継承しています。各コマンドは最小限かつ単純な機能を担いますが、複数のコマンドを組み合わせるだけで、複雑かつ非構造化なデータも効果的に処理できます。

ここでは、ログプレッソ・ソナーのウェブコンソールでクエリを利用する方法と、クエリ文の基本構造について説明します。

### 製品別クエリメニューのパス

ログプレッソ・ソナーのウェブコンソールでは、クエリを利用できます。クエリ文を入力できるインターフェースは複数存在しますが、クエリ実行専用のインターフェースも用意されています。製品ごとのクエリメニューは以下の通りです。

* ENT、STD: **クエリ** または **クエリ > クエリ**
* MAE、SNR: **分析 > クエリ**

### クエリ文の実行

クエリ文を実行するには、クエリ文を入力欄に入力し、**実行**をクリックします。クエリ文は単一のコマンドによる短文でも、パイプ（|）を利用してデータを連結する複数のコマンドから成る複文でも構いません。

#### クエリショートカットキー

クエリ入力欄では、以下のショートカットキーが利用可能です。

**クエリショートカットキー**

|  |  |
| --- | --- |
| 機能 | ショートカットキー |
| クエリ文の実行 | **Ctrl+Enter** または **Shift+Enter** |
| コマンド一覧・ヘルプの表示 | **Ctrl+Space** |
| コマンドのインデント・自動整形 | **Ctrl+Shift+F** |

コマンド一覧・ヘルプ表示（**Ctrl+Space**）は、コマンド入力の有無によって動作が異なります。

* コマンドを入力していない状態でショートカットキーを押すと、コマンド一覧が表示されます。
* コマンドを入力した状態でショートカットキーを押すと、利用可能なオプション一覧が表示されます。

クエリ文のインデント自動整形は、インデントや改行を自動的に適用し、複数行にわたる長いクエリ文も理解しやすくします。このショートカットキーは、MAEおよびSNRでのみサポートされています。